

BOOK



しおり書店 
Shioli book store

しおり部おすすめの本を紹介
青春を過ごす読み手に送る
ブックリスト

NO BOOK
NO LIFE

目次



しおり部 部員のおすすめ本

『深掘り!日本の地名』	4
『声の在りか』	4
『人間標本』	5
『人間椅子』	5
『ディズニーランドであった心温まる物語』	..	6
『ストロベリームーン』	6
『ものがたり洋菓子店 月と私』	7
1 ひとさじの魔法』		





しおり部コラム

しおり部まとめ2025

..... 9,10,11



テーマに沿ったおすすめ本

テーマ	新しい気持ちになれる本	13,14
	『自己肯定感を高めるインテリアブック』	13
	『雲の名前、空のふしぎ 天気観察図鑑』	13
	『ポチャッコの『道は開ける』』	13
	『走れメロス』	14
	『無限のi』	14
	『始まりの木』	14
	『そらのいろって』	14





しおり部部員の
おすすめ本



No.
1



深掘り!日本の地名 知って驚く由来と歴史

宇田川 勝司著 ベレ出版

地名に潜む、自然や歴史、人々の生活、現代社会の意外な事情が見えてくる。私たちが生活している中で地名は「土地の名前」としてだけでなく名字や物の名前など、多岐にわたって存在しています。そんな地名から覗き見る名前の由来と歴史。

この本はあなたの周囲にある土地の名前の背景を紐解く1冊です。

自分に関係する地名から特殊な読み方など、気になった人はぜひ読んでみてください。

No.
2



声の在りか

寺地 はるな著 KADOKAWA

なんとなく思っているけれど言葉にできない、相手を気にして自分の思ったことを言えない……そんな経験はありませんか。

小学生の息子を持つ希和が、あまり良い噂のない民間学童で働き始め、子どもたちと関わる中で成長していく物語です。

自分の気持ちを声に出して伝えられない姿がある一方で、時間をかけて考えた思いが、きれいに言語化されています。

読み終えて、私は久しぶりにあるものが食べたくなりました。ぽっと心が温まる一冊。日常に少し疲れたときに、ぜひ読んでみてください。

No.
3



とある山中で発見された六人の美少年の遺体、その姿はまるで蝶の標本のようにだった。物語は蝶の目に映る世界を欲した榊史郎の手記から始まる。

インターネットに発表された「人間標本」と題した長大なレポートには、犯行動機から制作過程まで克明に記録されていた。幼少期から蝶の標本作りを通し「美を永遠に留める」執念に取り憑かれた彼が、標本にしたという少年たちの中には最愛の息子、榊至も含まれていた。

愛情の歪みを感じる後味苦いミステリー。

人間標本

湊 かなえ著 KADOKAWA

No.
4



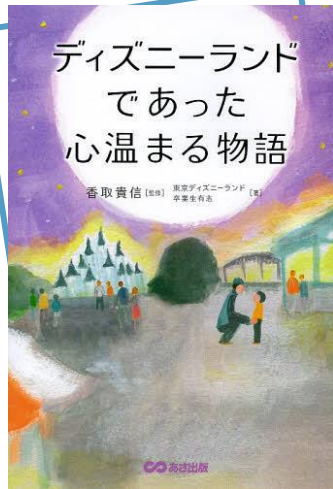
官僚の夫を持つ婦人作家、彼女の元にある日一通のファンレターが届く。そのファンレターはどうやらとある容姿の醜い椅子職人からのものであった。そしてそのファンレターで椅子職人はとある告白をする。そのファンレターと椅子を巡る恐怖の物語。

推理小説で有名な江戸川乱歩の推理小説以外の話。映画もありますがこの話はぜひ本でこそ読んで欲しい一作です。ぜひ江戸川乱歩の作る独特な世界観を皆さん自身で体験してみてください。

人間椅子

江戸川 乱歩著，ホノジロ トヲジ絵 立東舎

No.
5



この本はディズニーランドであったほっこりとするお話が記載されています。ディズニーランドは夢の国ですが、この本を読めば心が温まるような新しい気持ちになれます。ぜひ、この本を手に取り読んでみてはいかがでしょうか？

ディズニーランドであった心温まる物語

香取 貴信監修，東京ディズニーランド卒業生有志著
あさ出版

No.
6



入学式に遅刻した主人公は、校門で学校一の美少女に声をかけられます。その出会いをきっかけに二人は少しずつ距離を縮めていきます。楽しい生活を送る中で、「好きな人と一緒に見ると永遠に結ばれる」と言われる赤い満月、ストロベリームーンを見ようと約束します。しかし彼女には大きな秘密があり、約束も守れるか分かりませんでした。

限られた時間の中で過ごす二人の毎日がとても切なく心に残る涙の物語です。

ストロベリームーン

芥川 なお著 すばる舎



ある住宅地に凜とたたずむ洋菓子店「月と私」。そのお店には、他の洋菓子店と大きく異なる点が一つ。それは、お店にストーリーテラーがいるということだ。ストーリーテラーの役割はそれぞれのお客さんの悩みに沿ったお菓子をお菓子にある物語とともに提供するということだ。

このお話では、様々な悩みとともに様々なお菓子が出てくるため、読んでいるうちに、お菓子を食べてくなってしまうでしょう！

ものがたり洋菓子店 月と私

1 ひとさじの魔法

野村 美月著 ポプラ社





しおり部コラム
しおり部まとめ
2025



しおり部まとめ2025①

今年のしおり部何してた？

2025年度のしおり部は、読書週間スペシャルデーでイベントを行ったり、おはなし会に挑戦したりなど、たくさんの人に図書館を楽しんでもらう活動をしました☆

活動をまとめてご紹介！

図書館の地下って
こうなってるんだ！

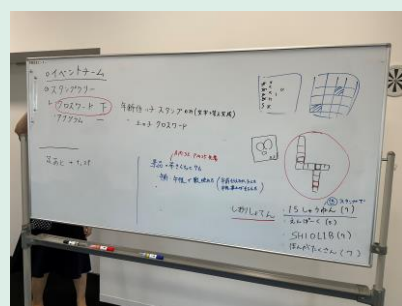
第1回のオリエンテーション！しおり部がどんな活動をしてきたか説明、その後、館内の案内をしました。普段は入ることができない地下にも行きました！



2回目以降は、みんなで今年度の活動内容を決めました。毎年色々な案ができてきます！どれも楽しそうで困っちゃう(/ω＼)

たくさんのアイデアがでた中で、色々な世代の人が楽しめるイベントを考えた結果

『足あととどって
らいぶらりー』
という、えんぱーく全体を回ってもらってイベントに決まりました。



そして今年も興文堂書店平田店さんへお邪魔して、選書ツアーを行いました。みんな色々なジャンルの本を選んでくれましたよ！
たくさんの人に借りてもらえますように♡

しおり部まとめ2025②

今年イベント盛りたくさん！

秋の美味しいおはなし会



おはなし会前にみんなで手遊びの練習！思わず笑ってしまう場面も。



かわいいお客さんが、目の前にきてくれました。真剣に聞いてくれる！

11月1日(土)にはしおり部が初めてのおはなし会に挑戦！

かわいいチラシも配って宣伝もバッチリ★



秋にぴったりなりんごのチラシ♡おいしそ～！

おはなし会当日は、初めてとは思えないほどじょうずで、職員もびっくりでした(/・ω・)/
またみんなでおはなし会できたらいいな～！！

足あととどってライブラリー



ルールの説明中…みんなゴールにたどり着けるかな？



無事に足あとをたどってゴールに来たよ！やったね(/・ω・)/

図書館とえんぱーくの中に隠された生きものの足あとをたどってゴールを目指すスタンプラリー！

ゴールはなんと、えんぱーくの5階！？普段は入らない場所のせい、参加してくれた人たちはみんなドキドキしながらゴールに来てくれました(*´▽`*)

景品はしおり部ハンコをついた巾着袋。大事に使ってくれると嬉しいな♡

最終的に、大人と子ども合わせて131の方に楽しんでもらえました🍁

しおり部まとめ2025③

感想を一言おねがいします！

自分の好きな本を選ぶことが出来て楽しかった！

画用紙で動物の足あと作りをするのが楽しかった。

みんなといっしょにイベント準備するの楽しかった！

イベントの準備が楽しかった！しっかり力になれた感じがした。

自分以外の人を読む、図書館に置くという視点で本を選ぶのが新鮮で面白かった。

実際に図書館に来てくれた人の反応を見ながらイベントをやれて楽しかった！

読み聞かせ、パネルシアターをやるのは初めてで緊張はしたが、その場にいるみんなとつながることができ楽しかった。

テーマブックスのテーマ決めやPOP作りが楽しかった。実際に貸出されているのも見れて嬉しかった。

今年も楽しく活動できました！



まとめの一言！

今年のしおり部は、イベント準備をするために10月は毎週活動をするなど、中々大変だったかもしれませんが、でも、文化祭の準備をする気分で職員は楽しかったです(*´▽`*)

また来年度も自分たちでやれること考えてがんばっていきましょう♪



テーマに沿った

おすすめ本



新しい気持ちになれる本

Turn over a new leaf!

しおり部がテーマに合わせたオススメの本を紹介。

今回のテーマは『新しい気持ちになれる本』です。

春は始まりの季節！新しい気持ちで、新しい一歩を踏み出すお手伝いができますように♡



自己肯定感を高めるインテリアブック

中島 輝著，朝日新聞出版編 朝日新聞出版

新生活から模様替えまで、自分の性格に合うインテリアを見つけて理想のお部屋を作ってみませんか。春からの新生活をより輝かせ、新鮮な気持ちやリフレッシュするきっかけを作れる一冊です。

雲の名前、空のふしぎ 天気観察図鑑

武田 康男文・写真 PHP研究所

1ページずつ解説を見ながら丁寧に読んでも、パラパラとめくって綺麗な写真を鑑賞しても楽しめる一冊です。空と雲、光の多様さや美しさを知り、新年度に向かってみませんか。ふとしたときに空を見上げたくなるかも…！



ポチャッコの『道は開ける』不安から自由になる行動法

朝日文庫編集部編 朝日新聞出版

過去の「後悔」、将来への「不安」や「悩み」に押しつぶされそうになったときのアドバイスを綴ったデール・カーネギーによる「道は開ける」。ポチャッコに癒されながら心が解放される方法を見つけてみませんか。





走れメロス

太宰 治著 集英社

今では教科書にも出てくる「走れメロス」ですが、成長してから読むとあれ？ となる文や言葉使い描写が出てくることも。そして最初に読んだ頃とは違った解釈が生まれることもあると思います。物語の解釈は一人一つとは限りません。さあ皆さん、一体メロスはなんのために走ったのでしょうか？ 皆さんの答えをぜひ探してみてください。



ムゲンのi 上・下

知念 実希人著 双葉社

テーマとは違うかもしれませんが、この本は主人公が正しいと思っていたことが正しいか分からなくなる、驚きと感動の物語です。自分の殻に閉じこもらず、新しい気持ち・新しい生活の中で周りをゆっくりと見てみてください。



始まりの木

夏川 草介著 小学館

この本は、とある民俗学者が全国中を旅する話。つつい物語に入り込んでしまい、旅行気分になってしまう。読み終わったら、荷物を揃えて旅を始めよう。



そらのいろって

ピーター・レイノルズぶん・え，なかがわ ちひろやく
主婦の友社

絵を描くことが大好きなマリソルは、ある日学校で大きな絵を描くことになった。そこでマリソルは空を描こうとするが、青い絵の具がなく行き詰まってしまった。しかし、マリソルが学校の帰り道で見た空の色は…この本は、今までと違う見方をすれば、新しい発見ができることを再認識させてくれます！



しおり書店

編集・発行

しおり部

塩尻市立図書館

〒399-0736

長野県大門一番町12-2

市民交流センター

図書館HP▶

